

令和5年度 コザ高等学校定時制課程

入学者選抜に関する校内判定基準

令和5年度「沖縄県立高等学校入学者選抜実施要項」の方針に基づき、本校の定時制課程の推薦入学者・一般入学者・特別募集入学者の合否判定基準を次のように定める。

1 推薦入試に関する合否判定基準

- (1) 中学校長から提出された調査書、推薦申請書および面接の結果に基づき推薦入学予定者の判定を行う。
- (2) 推薦申請書に記載された申告内容が明確であること。
 - ア 自己表現に優れている者。(諸活動の実績等について)
 - イ 個性表現に優れている者。(該当する分野について)
- (3) 出席状況が良好であること。(各学年欠席10回以内)
- (4) 行動、素行が良好であること。
- (5) 面接の評定がB以上であること。

合否判定の審査の方法

- (1) 一次審査
上記の基準を満たしているか否かについて審査し、満たしている者を対象として合否を判定する。
- (2) 二次審査
一次審査にもれた者を対象として、合否を判定する。

2 一般入試に関する合否判定基準

全受検者を判定の対象とし、(1)・(2)を確認し次の(3)の審査手順で審議する。

- (1) 不適格条項の確認
 - ア 勤怠(内申審査に基づく)
 - イ テスト点(0点がある者)
 - ウ 不受検科目のある者
- (2) A圏・B圏・C圏の設定確認
 - A圏(募集定員の80%程度)
 - A'圏(A圏内で不適格条項がある者)
 - B圏(募集定員の110%程度が含まれるように設定しA圏をのぞく)
 - B'圏(B圏内で不適格条項がある者)
 - C圏(A圏とB圏をのぞいた残り)
- (3) 審査手順
 - ア A圏の中からA'圏を除いた者を合格者とする。
 - イ A'圏とB圏の中からB'圏を除いた者を審議する。
 - ウ 残り全員を審議対象者とする。

備考

(外部に出す場合はこの部分を削除)

特別募集の審議

(3)のイ(A'とBの審議)で行う。

理由:審査手順アイで定員が満たされる可能性があるため。

3 特別募集に関する合否判定基準

作文・面接結果の報告等に基づき総合的に審議する。

4 二次募集に関する合否判定基準

一般入試に準ずる。